

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3132		事務事業名称	生きがい対策事業						短縮コード	経常	3132	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	老人福祉費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		老人福祉法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
定年退職後等の高齢者に対して地域に密着した仕事の提供及び高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
高齢化が益々進む中で、社会参加・学習機会の要望が増えていく。						大項目（節）	02	社会福祉						
						中 項 目	04	高齢者福祉						
						小項目（施策）	02	生きがい対策の推進						
						細 項 目	01	「健康第一」の推進						
02	社会参加の促進													
				実施計画の計画事業	1210	老人保健福祉計画策定事業								
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		昭和62年4月 ～ 平成22年3月		計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内在住の60歳以上の市民						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 八千代市シルバー人材センター運営費補助・八千代市単位老人クラブ運営費補助・八千代市長寿会連合会運営費補助・八千代市ふれあい大学校運営						
	※平成19年度に計画していること： 平成18年度の継続及び地域デビュー講座を実施						
意図 （何を狙っているのか）	社会参加の場を提供することにより、生きがい・健康づくりの契機とする。						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	老後の生活を健康で生きがいのある豊かなものにすることにより介護予防に結びつく。						
区 分			単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	市内在住の60歳以上人口	人	43,117	44,347	44,974	46,845
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	単位老人クラブ数	クラブ	73	70	71	73
	指標2	ふれあい大学校入学希望者数	人	367	342	342	265
	指標3	シルバー人材センター委員数	人	677	690	626	650
成果指標	指標1	単位老人クラブ会員数	人	3,899	3,810	3,750	3,810
	指標2	ふれあい大学校卒業者数	人	99	100	100	100
	指標3	シルバー人材センター就業者数	人	71,099	72,000	76,440	82,182
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

